

2025 年 11 月 1 日

## 「眠り SCAN」(パラマウントベッド) の利用に関するご説明

### ■眠り SCAN とは？

眠り SCAN は、体振動（からだの動き）を感知するセンサーです。 マットの下に置いて作動しますので、患者さまへの装着の負担はありません。

医師が、患者さまの睡眠や苦痛の評価、薬剤の効果を判定し、より質の高い医療を提供するために、眠り SCAN で記録されたデータを使用することを予定しています。

これは研究目的で試験的に導入しているため、看護ケアには使用しません。



### ■眠り SCAN に蓄積した記録を用いた研究について

研究課題名：緩和ケア病棟・在宅施設の患者を対象としたシート型体振動計（眠り SCAN）の高頻度測定データの臨床応用に関する研究

眠り SCAN の試験運用中には、モニター画面に映らない場合でも日々の就眠中の体振動（からだの動き）に関する記録が保存されています。これに加えて、通常業務として医師や看護師が記載している症状や日常生活に関する記録や治療内容などの診療記録をもとに研究を行っています。

患者さまに何か負担がかかることはなく、受ける治療は普段の通りのものになります。

研究の目的は、蓄積されたデータから患者さまの状態の変化を予測する方法を開発すること、患者さまの睡眠状態の実態を明らかにすること、現在の療養の場で受けた治療の効果を評価することなどが目的です。

このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意は必ずしも必要ではなく、研究内容の情報を開示することが必要とされております。この研究に記録を利用することをご了解いただけない場合はお申し出ください。

本研究の各施設責任者は、ピースホームケアクリニックの平本秀二、ピースホームケアクリニック京都の大屋清文です。研究期間は 2025 年 11 月 1 日から 2028 年 12 月 31 日までです。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表される予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

研究に関する内容は、共同研究の責任施設である聖隷三方原病院ホームページ倫理委員会臨床研究について

<http://www.seirei.or.jp/mikatahara/activity/ethics-committee/2022/index.html>

でもご覧いただけます。

詳細についてご不明な方は担当医にお問い合わせください。

以上